

登録番号:

請求書 A (契約現場用)

請求日 年 月 日 締め分

毎月末日締切とし、5日必着で提出して下さい。

株式会社SRTコーポレーション

御中

工事名	
工番(SRT用)	
※工番がわからない場合は現場担当者にお尋ねください。	
SRT担当者 チェック	☐ 発注書 ☐ 明細 ☐ 出来高査定簿
	☐ 社印の押印 ☐ 未記入項目なし

請求元会社名	取引先コード	
住 所		
会社名		
氏 名		
TEL / FAX		
担当者名		

<<業者様提出前チェック>>

- | | |
|--|-------------------------------------|
| ☐ 現場毎の請求書となっている | ☐ 発注書を添付 |
| ☐ クリップ禁止。現場毎に左上45度(／)斜めにホッチキス | ☐ 出来高査定簿を添付 |
| ☐ 支払日は翌月末日(金融機関休業日の場合は翌営業日) | ☐ 請求金額の明細を添付 |

※必ず税込み価格でご記入ください

以下SRT使用欄 ※業者の方は何も記入しないでください

①	発注金額	
②	上記増減	
③	計(①+②)	0
④	当月迄累計出来高	%
⑤	契約分既払額(累計)	
⑥	当月御請求金額(④-⑤) (査定対象額)	0
	⑥のうち 消費税(10)%	0

①	発注金額	
②	上記増減	
③	計(①+②)	
④	査定: 累計出来高	%
⑤	契約分既払額(累計)	
⑥	④-⑤ 査定対象額	
⑦	当月の保留金 (④のうち10%)	

⑧	(⑥-⑦)		出来高査定簿
⑨	今回差引 ・ 最終請求時 ・ 協力会費なし		安全協力会費 ③の1%(増減含む発注金額)
⑩	※端数が出た場合、支払い丸め処理をさせていただきます。 値引きではございません。		端数処理
⑪	契約分支払額(⑧-⑨-⑩)		
⑫	当月の値引き(立替明細分)		
⑬	相殺後 支払額		
	当月承認支払額		

登録番号:

請求書 A 【契約現場・士業(個人)用】

請求日

年

月

日締め分

毎月末日締切とし、5日必着で提出して下さい。

株式会社SRTコーポレーション

御中

工事名	
工番(SRT用)	
※工番がわからない場合は現場担当者にお尋ねください。	
SRT担当者 チェック	☐ 発注書 ☐ 明細 ☐ 出来高査定簿
	☐ 社印の押印 ☐ 未記入項目なし

請求元会社名	取引先コード	
住 所		
会社名		印
氏 名		
TEL / FAX		
担当者名		

<<業者様提出前チェック>>

- | | |
|--|-------------------------------------|
| ☐ 現場毎の請求書となっている | ☐ 発注書を添付 |
| ☐ クリップ禁止。現場毎に左上45度(／)斜めにホッチキス | ☐ 出来高査定簿を添付 |
| ☐ 支払日は翌月末日(金融機関休業日の場合は翌営業日) | ☐ 請求金額の明細を添付 |

※必ず税込み価格でご記入ください

①	発注金額	
②	上記増減	
③	計(①+②)	0
④	当月迄累計出来高	% -
⑤	契約分既払額(累計)	
⑥	当月御請求金額(④-⑤) (査定対象額)	0
	⑥のうち 消費税(10)%	0
⑧	源泉所得税額 計算式【	】

以下SRT使用欄 ※業者の方は何も記入しないでください

①		発注金額
②		上記増減
③		計(①+②)
④		査定:累計出来高 %
⑤		契約分既払額(累計)
⑥		④-⑤ 査定対象額
⑦		当月の保留金 (④のうち10%)
⑧		源泉所得税額

⑨	(⑥-⑦)	出来高査定簿
⑩	今回差引 ・ 最終請求時 ・ 協定会費なし	安全協定会費 ③の1%(増減含む発注金額)
⑪	⑧	源泉所得税額
⑫	※端数が出た場合、支払い丸め処理をさせていただきます。 値引きではございません。	端数処理
⑬	契約分支払額(⑨-⑩-⑫)	
⑭	当月の値引き(立替明細分)	
⑮	相殺後 支払額(⑬-⑭)	
⑯	当月承認支払額	

登録番号:

請求書 B (一般現場用)

請求日 年 月 日締め分

毎月末日締切とし、5日必着で提出して下さい。

株式会社SRTコーポレーション 御中

請求元会社名

取引先コード

住 所

会社名

印

氏 名

TEL / FAX

担当者名

工事名	
工番(SRT用)	
※工番がわからない場合は現場担当者にお尋ねください。	
☐ 常用(取決無) ☐ 取決金額(担当者と取決)	
SRT担当者 チェック	☐ 社印の押印 ☐ 未記入項目なし ☐ 明細

<<業者様提出前チェック>>

- ☐ 現場毎の請求書となっている ☐ 請求金額の明細を添付
☐ クリップ禁止。現場毎に左上45度(／)斜めにホッチキス
☐ 支払日は翌月末日(金融機関休業日の場合は翌営業日)

当月納品請求内訳							SRT使用欄 (納品検収及び査定)	
No.	月	日	摘要	数量	単位	単価	金 額	
1								, ,
2								, ,
3								, ,
4								, ,
5								, ,
6								, ,
7								, ,
8								, ,
9								, ,
10								, ,
別紙納品・請求額(2ページ目以降がある場合)								, ,
内訳額 計							—	, ,
消費税 (10 %)							—	, ,
当月税込請求額							—	, ,

値引き額	, ,				
支払査定額	, ,	担当者	直属	直属	管理者
当月承認支払額	, ,	承認者			

登録番号:

請求書 B 【一般現場・士業(個人)用】

請求日 年 月 日締め分
毎月末日締切とし、5日必着で提出して下さい。

株式会社SRTコーポレーション 御中

請求元会社名	取引先コード	
住 所		
会社名		印
氏 名		
TEL / FAX		
担当者名		

工事名	
工番(SRT用)	
※工番がわからない場合は現場担当者にお尋ねください。	
□常用(取決無) □取決金額(担当者と取決)	
SRT担当者 チェック	□社印の押印 □未記入項目なし □明細

<<業者様提出前チェック>>	
☐ 現場毎の請求書となっている	☐ 請求金額の明細を添付
☐ クリップ禁止。現場毎に左上45度(／)斜めにホッチキス	
☐ 支払日は翌月末日(金融機関休業日の場合は翌営業日)	

当 月 納 品 請 求 内 訳							SRT使用欄 (納品検収及び査定)	
No.	月	日	摘要	数量	単位	単価	金 額	
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
別紙納品・請求額(2ページ目以降がある場合)								
内訳額 計							—	
消費税 (10 %)							—	
① 当月税込請求額							—	
② 源泉所得税額 計算式【								
①-② 差引請求額							—	

値引き額					
支払査定額		担当者	直属	直属	管理者
当月承認支払額		承認者			

(No.)

工番		-	
----	--	---	--

[illegible]

お取引先の皆様へのご連絡

請求書及び見積り書について専用の書式の大型バージョンアップを行います。

2025年7月31日締めより最新書式の使用にて、提出願います。

また以前より購入して頂いておりました弊社専用請求書、過去にダウンロードいただきました書式は大変申し訳ございませんが、今後お使いいただけなくなります。

誠に勝手ではございますが、何卒ご協力の程よろしくお願い致します。

2025年7月31日締めより → 請求書ver.1.5_230615

こちらのVerでのご記入をお願いします。

《請求書・見積書・新規業者登録の入手方法について》

当社ホームページまたは、当社事務所にて入手願います。

<http://www.stg-srt.com>

書式は変更する場合がありますので、常に最新版にてご記入願います。

《請求書の提出について》

- 1 提出日 毎月末日締め分を翌5日までに必ず提出してください。
- 2 提出先 弊社事務所必着

《支払い方法について》

- 1 現金支払い(指定口座振込)※振込手数料は貴社にてご負担願います。
- 2 支払日請求書を5日迄に着分は、翌月末日に銀行振込(金融機関休日の場合は、翌営業日)
- 3 出来高については出来高の90%支払いとなります。
- 4 100万以上工事に関しては注文書・請書を発行致します。
また請負代金の1%を安全協力会費としてご協力頂きます。

《その他》

- 1 請求書は現場毎に1通を提出して下さい。まとめて別々の現場を記入しないで下さい。

《見積書について》

- 1 工事見積り書を提出する際は、SRT専用書式の表紙を使用して下さい。
以下の明細や備考は貴社の書式を使用して下さい。

《請求書B 記入上の注意点》

- 1 明細が1枚(10行)に書ききれない場合は、1行目に別紙明細の通りとし一式で金額を記入して、別紙納品・請求内訳書を使用して下さい。
- 2 貴社請求書・内訳を電算機等で作成している場合は、新たに請求内訳を書かず貴社書式の請求書を添付し、本請求書の1行目に別紙請求書の通りとし1式で金額を記入下さい。但し、内訳書の中に数量が少ない物等で一式となっている項目につきましては内容を明確にして頂きます様、宜しくお願い致します。

☐新規 / ☐変更【取引先コード登録票】

株式会社SRTコーポレーション 御中

商 号	
代表者氏名	

請 求 書 届 出 印

当社は、裏面記載の『秘密保持誓約書』の内容を確認し、これに同意いたします。

本票記載の通り、当方の取引先コード及び情報登録をお願い致します。

1. 当方に対する貴社のお支払い代金は、下記指定の振込先銀行口座へお振込みください。
2. お振込みと同時に当方が代金を受領したと認め、別に領収証は発行しません。
3. 振込手数料等の費用は当方において負担いたします。
4. 本票記載事項について万一事故が生じた場合は、理由の如何を問わずその損害は当方において負担いたします。
5. 請求書の印鑑は右上届出印と照合します。届出印と異なる場合は請求を受付けできない場合がございます。

取 引 先 コー ド								変更理由	変更日付:

登 録 内 容		※株式会社→(カ)、有限会社→(ユ) 合名会社→(メ)、合資会社→(シ)																		
建設業許可番号		☐ 有 ☐ 無		☐ 国土交通大臣 ☐ _____ 知事		☐ 特 - ☐ 般 -				第								号		
適格請求書発行事業者の登録番号 (T + 13桁の番号)																				
会 社 名	カ																			
	ナ																			
会 社 所 在 地	郵便番号			都道府県			市区町村													
	丁目・番地・号						ビル名等													
連 絡 先	電話番号			FAX番号			担当部署名						担当者							
振 込 先 銀 行 口 座	金融機関			本店・支店・出張所等			銀行コード			支店コード			口座種別		口座番号(右詰)					
													☐ 普通 ☐ 当座							
	名	カ																		
義	ナ																			
手形受取人名																		※20文字以内		

秘密保持誓約書

当社(裏面、取引先コード登録申請者)は、貴社(株式会社SRTコーポレーション)との取引に伴い知り得た貴社の秘密情報(以下「本件情報」という。)について、下記の各条項を遵守することを誓約します。

記

(本件情報の定義)

第1条 本件情報とは、以下の情報とします。

- ① 貴社が当社に対し、書面・口頭その他伝達方法・媒体の如何を問わず開示し、かつ開示の際に秘密である旨明示した貴社の技術上又は営業上の情報
- ② 貴社との取引において締結した契約書等権利義務に関する書面(以下「原契約」という。)の内容
- ③ 個人情報保護法に規定される個人情報
- 2 前項に該当する情報であっても、次の各号の一に該当する情報であることを当社が書面により立証できるものは、本件情報から除外するものとします。
- ① 当社が開示を受けた際に、既に公知・公用であった情報
- ② 当社が開示を受けた後、当社の責に帰すべき事由によらず公知・公用となった情報
- ③ 当社が開示を受けた際に、既に当社自ら所有し、または第三者から秘密保持の義務を負わずに適法に当社が入手した情報
- ④ 貴社との取引に関わらず当社自らが開発・取得した情報
- ⑤ 法令、政府機関または司法機関の命令により当社が開示を要求された情報(但し、その開示に先立って貴社に対して通知を行うとともに、その要求された目的及び必要の範囲に限り開示するものとします。)

(本件情報の取り扱い)

第2条 当社は、貴社との信頼関係に基づき、原契約遂行のために貴社から開示を受けた本件情報について秘密に保持するものとします。

- 1 当社は、貴社から開示を受けた本件情報の取扱いについて情報取扱管理者を定め、善良なる管理者としての注意義務をもって管理し、
- 2 且つ、次の各号に定める事項を遵守するものとします。

- ① 貴社からの事前の承諾がある場合を除き、第三者に開示しないこと
- ② 本件情報を、提供時に貴社が明示した利用目的のみに使用し、その他の目的には一切使用しないこと
- ③ 目的外利用、漏洩、紛失、改ざん、盗用等の防止、その他本件情報の適切な管理のために必要な措置を講じること
- ④ 貴社の指示に従い、本件情報を正確且つ最新の内容にて保管すること
- ⑤ 貴社の事前の許可なく本件情報の複写もしくは複製を行わないこと
- ⑥ 本件情報につき、常に授受の状況を明確にしておくこと

- 3 当社は、自己の責任において、当社の従業員その他原契約に従事する者に本誓約における当社の義務と同一の義務を負担させ、これを遵守させるものとします。

- 4 当社は、貴社が本誓約内容の履行のため所要の措置を講ずることにつき、随時当社に対して指導または指示を行うこと、及び当社承諾のもとで、必要に応じ当社の事務所・施設に立ち入ることについて了承します。

(事故発生時の対応)

第3条 当社は、本件情報の紛失、破壊、改ざん、漏洩、盗難等の事故(以下「漏洩事故」という。)を発生させた場合又はそのおそれがある場合、直ちに貴社にその旨報告し、自己の責任と負担により適切な措置を講じるものとします。

- 2 貴社の指示があるときは、前項に定める報告を直ちに書面にて行うものとします。

(再委託他)

第4条 当社は、原契約の一部または全部を第三者に委託又は再請負させる場合には、本件情報の保護について、当該第三者に本誓約に定める当社の義務と同等の義務を負わせるものとし、かつその義務の履行につき当社が貴社に対して責を負うものとします。この場合、当社は、貴社の要請があるときは、当社と当該第三者との間で締結された契約に関わる書面を貴社に開示するものとします。

- 2 当社は、貴社から指定のあった情報の一部又は全部について、第三者に開示することは致しません。

(本件情報の返却)

第5条 当社は、貴社から開示を受けた資料等(原本、複写、複製等を含む)を原契約が終了したとき、もしくは原契約終了前に不要となったとき又は貴社から返還又は廃棄を求められたときは、遅滞なくこれらを返却又は廃棄するものとします。

- 2 貴社の指示があるときは、返却又は廃棄の結果を書面にて報告するものとします。

(秘密保持期間)

第6条 当社の本件情報に関わる秘密保持期間は、本件情報の取得日から3年間とします。

- 2 前項の期間に関わらず、本件情報の秘密性に鑑み秘密保持期間の延長が必要と判断される場合は、貴社との協議により改めて秘密保持期間を決定するものとします。

(損害賠償)

第7条 本誓約に違反し、貴社又は第三者に損害を与えた場合は、当社は当該損害を賠償するものとします。

(優先契約)

第8条 本誓約は秘密情報等の保持に関する基本事項を定めるものであり、貴社との間で別途秘密情報等の保持に関し異なる定めがある場合においても、本誓約の各条項が優先されるものとします。

但し、本誓約後に秘密保持に関し新たな誓約を行い、又は別途契約を別途締結した場合等において、本誓約の定めに優先する旨の定めがあるときは、新たな誓約又は契約を優先するものとします。

(協議)

第9条 本誓約に定めのない事項、または本誓約の解釈等に疑義が生じた場合には、その都度、貴社と誠意をもって協議し、その解決にあたるものとします。

- 2 協議が整わない場合は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とすることに同意します。

【取引先コード照会票】

太枠内にご記入いただき、下記までFAXにて照会してください

送信先FAX番号：075-502-5310

株式会社SRTコーポレーション

取引先コード及び内容確認をお願い致します。

照 会 内 容	会 社 名			
	住 所	〒		
	電 話 番 号			
	FAX 番 号			
	振 込 指 定 口 座	銀 行	支 店	
		預金種別：	口座番号：	
		口座名義：		
確認後返信FAX番号		担当者名		

以下、株式会社SRTコーポレーションにて記入

御中

照会の結果をお知らせ致します。
見積書・請求書に下記コードをご記入の上、提出願います。

☐ 上記内容の取引先コードは

--	--	--	--

 となります。

☐ 登録内容を変更される場合は、「変更取引先コード登録票」をご提出願います。

☐ 仮登録番号ですので本コードを取得される場合は、新規手続き願います。

☐ 現在登録はございません。新規登録(再登録)をされる場合は、新規手続き願います。

☐ 別紙の通り登録がございます。ご利用可能なコードがありましたら、そちらをご利用願います。

返信日	担当者
年 月 日	株式会社SRTコーポレーション ()